

温排水影響 調査結果

令和5年度(2023年度)第3四半期(令和 5年10月~令和5年12月)の調査結果

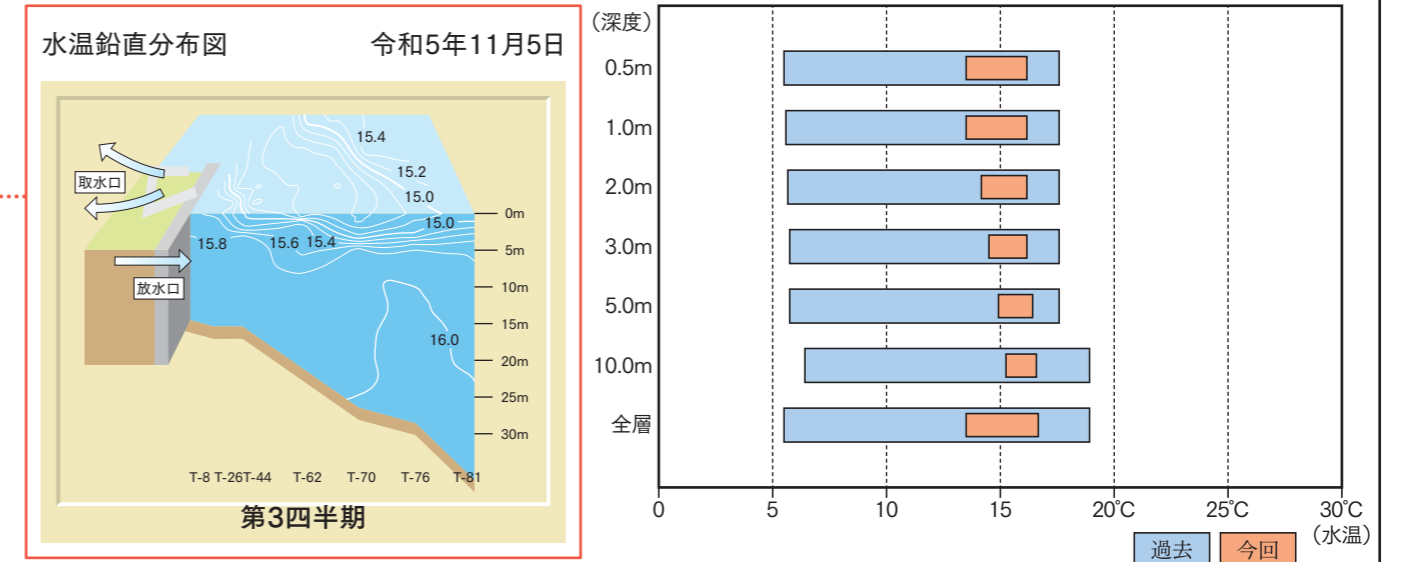
泊発電所前面海域における温排水の実態把握のため、水温、流向・流速、水質・底質、生物調査を行っています。今四半期は、1~3号機は定期点検中で、温排水の放水はありませんでした。今四半期の測定結果は次のとおり、**泊発電所に起因する周辺環境の異常は認められませんでした**でした。

温排水とは

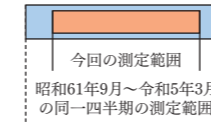
発電所では、取水した海水を使って、タービンを回した後の蒸気を復水器で冷却しています。冷却に使った海水は、水温が上昇しているため温排水といわれています。

2 水温調査

(1) 定点測定

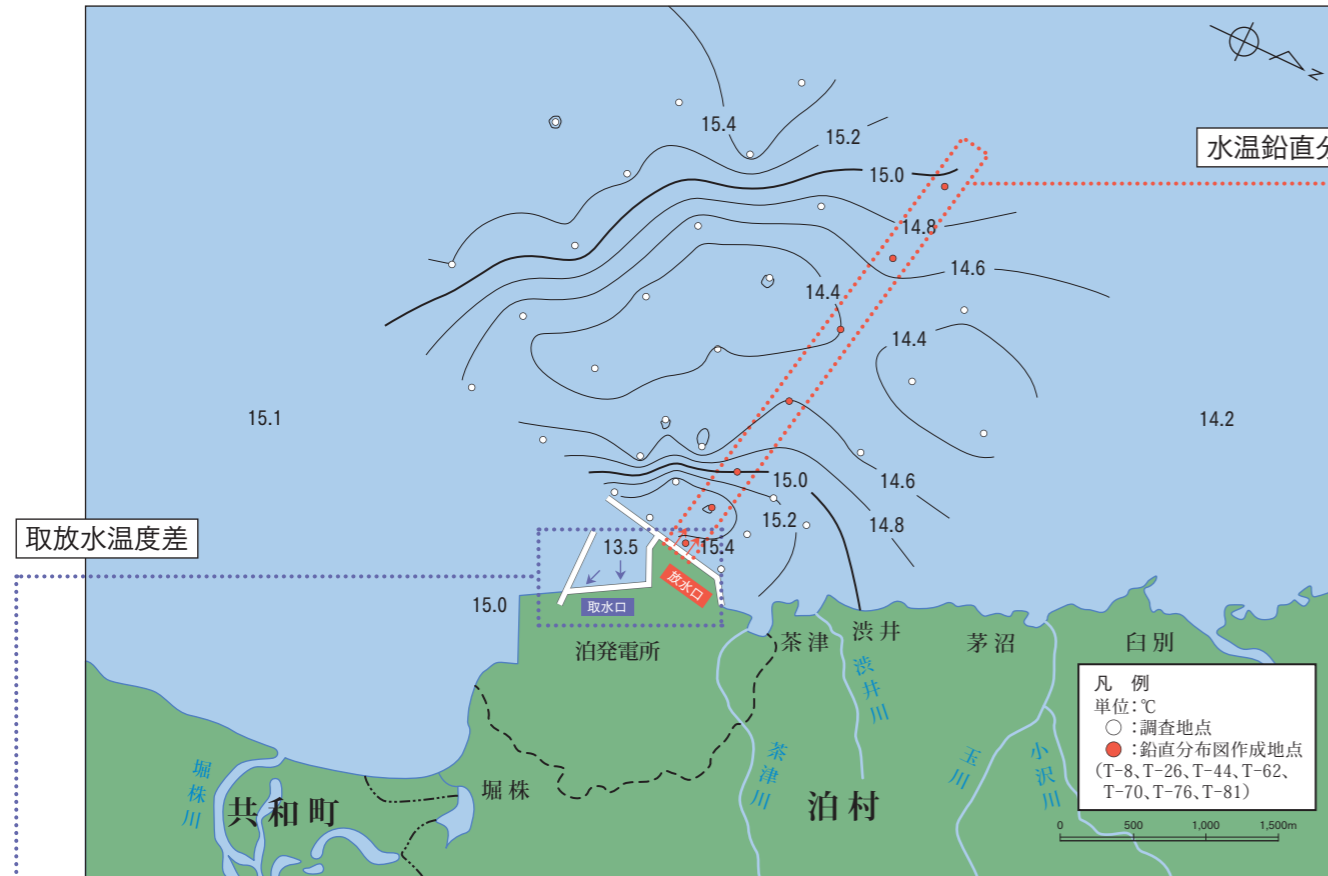


◆グラフの見方



- ※ グラフの水温範囲は、水温水平分布図上の「調査地点：○及び●」における今四半期と過去の同一四半期に測定された水温の最大値と最小値の範囲を示しています。
- ※ 全層とは深度0.5m~海底から2.0m上の地点までの層を示します。

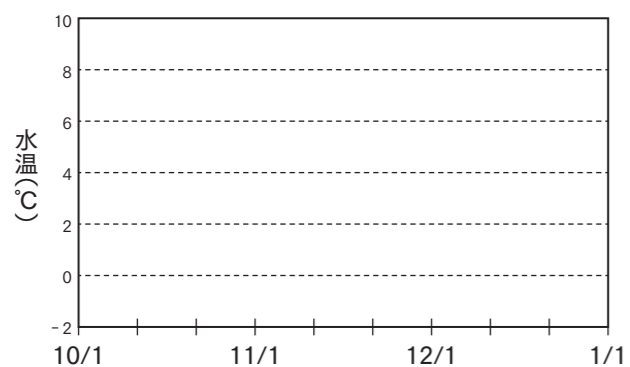
水温水平分布図(深度0.5m)令和5年11月5日



1 水温モニタにおける連続測定

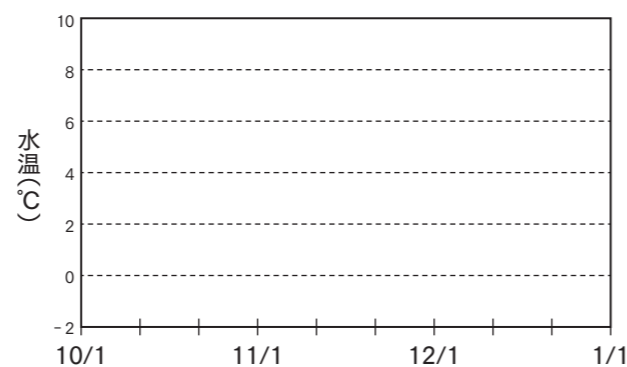
定期検査中で1・2号機、3号機とも循環水ポンプが停止しているため、当該期間における復水器冷却水(循環水ポンプにより取水し、放水した水)はありません。

水温モニタにおける連続測定結果(1・2号機)



(注)定期検査中(循環水ポンプ停止中)

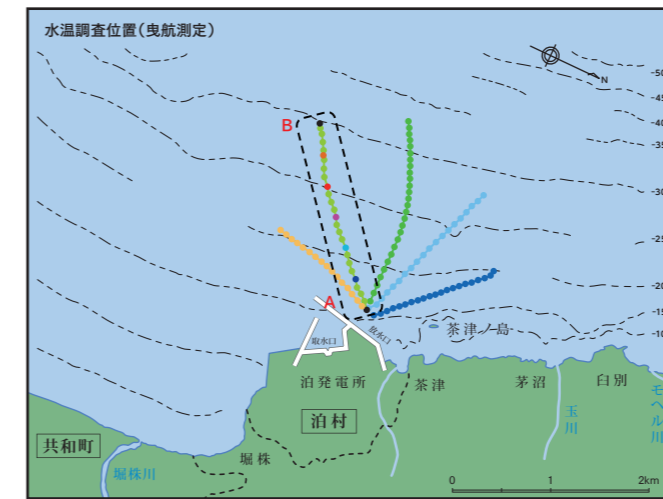
水温モニタにおける連続測定結果(3号機)



(注)定期検査中(循環水ポンプ停止中)

(2) 航行連続測定

航行連続測定航跡図 令和5年11月2日



- ※ 上図のとおり、5つの線上を船で移動しながら連続して測定しています。
- ※ 右図は、上図点線囲みの測定結果を示しており、調査位置A~Bは、グラフの横軸と対応しています。

航行連続測定の結果(左図点線囲み・第2線・深度0.5m) 令和5年11月2日

